

県小体研だより

鳥取県小学校体育研究会 令和5年7月発行

<日野教授の講演から>

6月21日、就将小学校での授業研究会の折、日野克博先生が話された内容の抜粋です。

<鳥取県のテーマについて>

ともに学び 未来を創る 鳥取の体育



次の改訂のキーワード「**ともに**」。

サブテーマ

「**運動の楽しさに浸り**

➡ **文科提唱「個別最適な学び」**

豊かに関わり合いながら

課題を追究する子ども」

➡ **文科提唱「協働的な学び」**

方向性は、これで良い。「もっと楽しい体育」をこのテーマの下で、今後も具現化してほしい。

<あるアンケートから>

Q1 どのようなことがあれば、体育が今より楽しくなるか？

- 1位 自分のペースで行えることができたなら。
- 2位 できなかったことが、できるようになったら。
- 3位 人と比べなかったら。
- 4位 自分に合った場やルールがあったら。

Q2 できなかったことが、できるようになったきっかけは？

- 1位 友達に教えられた。
- 2位 先生や友達の真似をした。

3位 先生に個別にコツやポイントを教えてもらった。

4位 自分で工夫した。

ここでも日野先生は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の重要性と、それに合致した本県テーマに対する期待感を話されました。

<指導助言から>

5年生「ハーフコートバスケットボール」



- ・活動の合間の動きがキビキビしていた。マネージメントにかかる時間が少なく、勢いのある学習につながる。
- ・「アドバイスマン」の設定は、「支える」関わりの点で有効だった。ただし、もっと褒めてあげること。（貢献することに喜びを）
- ・ボールの数を増やしたり、扱いやすいボールにしたりするなど、「やさしい条件」を意識すること。
- ・「わたしたちの体育」の振り返り欄をモニターに提示し、前時の課題を共通理解することがよかった。ただし、もっとじっくり見させる必要がある。タブレットは分かりやすいが、消えていく（画面が残らない）。

領 域	会場校	A 3つの目玉(・「する、みる、支える、知る」の多様な関わり方 ・授業に浸っている ・準教科書の活用) B 4つの共通実践(・振り返り板 ・体育アンケート ・準教科書の活用 ・ICT) C 授業や分科会提案で中心となりそうな方向性や内容など
	担当都市	
ボ ー ル 運 動 (高)	会場校	A ハーフコートバスケット、簡易化されたゲーム、3つのアナログゴンの設定、ルールの工夫 → ゲームを楽しむ、授業に浸る。 B めあて確認時にホワイトボードで準教科書の振り返りを紹介、終末に振り返り版(楽しさ、出来栄え)で毎時自己評価。 C 楽しく技能を身に付けたり、作戦を工夫したりして、簡易化されたゲーム(ハーフコート、ドリブルなし等)を楽しむ。
	西 伯	A ソフトバレーボールで簡易化されたルール、教具の工夫(スマイルボール、ゴムボール)等で、運動の特性に浸れるようにする。 B 準教科書のゲーム例を拡大コピーして、場の設定に活用。子どもたちの気付きをその用紙に貼り付ける。単元導入時の動画活用。 C 「易しい」ルールや教具で授業に浸る場面を意図的に設定し、学習前後や形成的アンケートを活用して授業改善を図る。
器 械 器 具 (低)	会場校	※当日、この領域の授業なし
	東 部	A 1年生が「浸る」につながる単元名や場の設定の工夫。コロコロ坂道パレード、ぴょんぴょんパレード等、楽しんでのマット遊び。 B 準教科書を手に取って見て、どんな運動遊びかを知る。拡大コピーで焦点化しての教師の話を聞く。振り返り欄で楽しさチェック。 C マット運動あそびの楽しさに触れたこと「もう終わりなの?」「次の体育は?」、どうしてそのような結果になったかを発表予定。
水 泳	会場校	※当日、この領域の授業なし
	米 子	A イメージの明確化 「ふとんの様に手足をいっぱい伸ばして」「とがった鉛筆の様に指先まで伸ばして」 → “浸っている” B ICT 活用 → アイパッドの動画や写真で自分や友達の動きを「みる」。水中で体をいっぱい使って運動「する」ようになった。 C 準教科書や ICT 機器活用して自分の体の動きや水中の動きの様子を「知る」。イメージした物になりきる。「する」

<編集後記>

各都市の分科会発表内容(予定)については、担当領域のチーフの方や発表者ご自身から電話取材で聞き取ったり、事務局に届いた資料から整理したりしました。取材内容や資料内容はとってもボリュームなのに、たったの3行。申し訳なく思います。会場校を含め、取材協力していただいた方々にお礼申し上げます。ありがとうございます。

11月2日の分科会発表で、「一番に提案したいことは?」「どうしたら、それが伝わる?」

(文責 県小体研・顧問 長谷川)

